



プランターで野菜作りを始めてみよう!



ラディッシュ〈二十日大根〉

1 栽培時期 △ 種まき ■ 収穫

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

作型
露地栽培



2 準備するもの

- ◆ 種 ◆ 深さ15cm以上、横幅60cm以上あるプランター ◆ 培養土
- ◆ 鉢底石 ◆ 牛フン堆肥 ◆ 化成肥料(例: 窒素8 リン酸8 カリ8)
- ◆ 苦土石灰 ◆ 条引き棒 ◆ 防虫ネット

3 栽培のポイント

- ◆ 鉢底ネットと鉢底石を敷いたプランターに培養土を入れ軽く湿らせる。
- ◆ 種まきの2週間前に、牛フン約300gと苦土石灰約10gを加えよく混ぜ込む。
- ◆ 元肥は種まきの1週間前に施す。
- ◆ 条引き棒や割り箸などで深さ1cmほどの溝をつけ、約1cm間隔で種をまく。その上から1cmほど土をかぶせ、軽く押さえる。種まき後、ネットをかぶせ洗濯バサミで止め害虫の侵入を防ぐ。

4 間引き

- ◆ 双葉が開いたら、約3cm間隔になるよう間引きをする。間引き後は、残った苗の左右から土を寄せて茎を支え、倒れないようにする。

5 2回目の間引き

- ◆ 最初の間引きから1週間ほど経ち、本葉が3~4枚になったら約6cm間隔になるように再び間引きをする。

6 追肥

- ◆ 本葉が4~5枚になった頃を目安に、1000倍に薄めた液体肥料を少量施す。ただし、葉の色が濃い緑色をしている場合は、元肥がしっかり効いているため追肥の必要はない。

7 病気・害虫対策

- ◆ アブラムシ、アオムシ、ヨトウムシなどが害虫の例としてあげられる。見つけた場合はすぐに取り除く。

8 収穫

- ◆ 種まきから20~30日後が目安。地面から赤い根の部分が直径2~3cmに育ち、少し顔をのぞかせたら収穫のタイミング。葉の長さが15cmほどになっているものも目安とする。



ラディッシュは乾燥に弱いため、水切れに注意が必要。実が大きくなりすぎると割れたり、スが入ったりするので注意する。害虫対策として防虫ネットをかけて栽培すると良い。